

○令和8年度 御坊市下水道事業会計予算の概要

【予算概要】

御坊市の下水道事業は、将来にわたり持続可能で安定した下水道サービスを提供するため、令和5年度から地方公営企業法を適用し、公営企業会計方式により事業を運営しています。下水道事業の経営状況は、本格的な人口減少社会の到来や節水機器の普及、下水道施設への接続率の低迷などにより使用料収入が伸び悩む傾向にある中、施設の老朽化に伴う維持管理費用の増加など、大変厳しい状況となっています。

このような中における令和8年度予算編成については、公共下水道の整備事業完了（令和7年度からの繰越）により、資本的収支における建設改良費が大幅な減額となる一方で、新たに老朽化施設の更新事業へとシフトしていくことから、公共下水道処理施設の機器類の更新費用を計上しています。収益的収支については、一般会計からの繰入は必要不可欠な状態にあるものの、効率的な施設管理による経費の削減や、使用料収入の増加に繋がる事業の検討に取り組み、経営健全化に向けた実効性のある内容となっています。

・下水道事業会計は、以下の収益的収支と資本的収支に区分されています。

区 分		令和8年度	令和7年度	比 較
収 入	営業収益	48,903	50,605	△ 1,702
	営業外収益	314,854	307,409	7,445
	その他	1	1	0
	合 計	363,758	358,015	5,743
支 出	営業費用	320,053	314,402	5,651
	管渠費	14,847	0	14,847
	処理場費	64,050	70,461	△ 6,411
	総係費	35,269	41,934	△ 6,665
	減価償却費	205,887	202,007	3,880
	営業外収益	41,704	41,612	92
	支払利息	41,703	41,611	92
	消費税	1	1	0
	特別損失	1	1	0
	予備費	2,000	2,000	0
	合 計	363,758	358,015	5,743
引差支収		0	0	0

区 分		令和8年度	令和7年度	比 較
収 入	企業債	6,000	148,000	△ 142,000
	負担金等	0	11,450	△ 11,450
	国庫補助金	0	72,500	△ 72,500
	他会計出資金	90,833	62,321	28,512
	合 計	96,833	294,271	△ 197,438
支 出	建設改良費	21,248	245,337	△ 224,089
	管渠整備費	15,248	245,337	△ 230,089
	処理場改良費	6,000	0	6,000
	企業債償還金	168,088	170,944	△ 2,856
	合 計	189,336	416,281	△ 226,945
引差支収		△ 92,503	△ 122,010	29,507

※支出に対する収入の不足額は、次の財源により補填します。

項 目		金 額
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額		842
過年度分損益勘定留保資金		91,661
合 計		92,503